

# 互いに認めあう

○ねらい 友達や保育者と遊ぶなかで、自分の思いや考えを伝えあうことを喜ぶ。

作成日 令和3年12月15日  
対象児 4歳児さくら組  
作成者 山川真紀



## ○振り返り

ま姿ぶとでそ守認の言  
いぶ遊い中、にち  
で遊てしのは、達た体  
んてし難そ考ル友もと  
ししりが、で一、ど  
楽続たとて達ルて子  
を継えこいもやえ、  
びをる描どび伝も、  
遊りを取を子遊でら  
ると方を円とたかか  
せぼびほにどつなれす。  
かっ遊っ庭な作のこま  
動し、し園」てび。い  
をたりのてうえ遊す思  
体した達でそ考をま  
ににっ友がしにいい  
緒緒作か見楽緒思思た  
一一をな意ら一のとき  
ととルかうたと分るい  
者方一ないけ達自いて  
育のル、とつ友、てめ  
保家ののら」い、れっ深  
やおびた一ぱた入がを  
達に遊っやっまけなり  
友時にだよい。受つ作  
は、の緒困しをすをに間  
で遊一範でほま見信仲  
び動達広のしてのてス  
遊運友、そ」し達っラ  
外子、ば、り友とク  
戸親でえてりた。に  
り、や中例いたれす達て、  
な友の。描みらまもし  
くの。しるんもら子切  
寒組すままし姿み、大  
は、くまき」楽るももを  
は、きいて、をみ姿とえ  
で、てえかりてるこ考  
組前れ増のとっするや  
ら以らもたぼやとれち  
く。みとっつをうら持  
さすがこ思しれろめ気

（健康な心と体・言葉による伝え合い・思考力の芽生え・社会生活との関わり）